

アイロン名札を無料配布しています

認知症などにより行方不明になった場合に、早期に発見・保護ができるように、氏名などを記入できる名札を無料配布しています。

名札は、着用される衣類や下着にアイロンで接着できます。

配布場所 地域包括支援センター
南部地区地域包括支援センター
北部地区地域包括支援センター

配布枚数 5枚/人

申込み 申込書を記入し、配布場所へ提出



問い合わせ先 地域包括支援センター

☎(581)0330 ☎(581)0203

行方不明の心配がある人のためのGPS購入費用を補助します

位置検索器(GPS)の購入または賃借するため初期費用を補助します。上限1万円で、補助は一人につき1回、1台限りです。

対象 下記のすべてを満たす人

- ①市内に住所を有し、在宅で生活している人
- ②「守山市行方不明高齢者SOSネットワーク」に登録している人
- ③40歳以上で、認知症などにより行方不明の心配がある人

お問い合わせ先 申請方法など詳しくは、ホームページをご覧ください。下記へお問い合わせください。



問い合わせ先 長寿政策課 ☎(584)5474 ☎(581)0203

避難時に知っておくべき5つのポイント

新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、災害時に危険な場所にいる人は避難することが原則です。下記のポイントを参考に、安全に避難しましょう。

①避難とは「難」を「避ける」こと

安全な場所にいる人まで、避難場所に行く必要はありません。

②避難先は小中学校や公民館だけではありません

安全な親戚や知人の家に避難することも考えましょう。

③必需品は忘れずに

マスクや消毒液、体温計が不足しています。できるだけ自分で持って行くようにしましょう。

④避難場所や避難所を要確認

市が指定する避難場所や避難所は、変更・増設している場合があります。市のホームページなどで確認しましょう。

⑤移動は慎重に

豪雨時の屋外移動は車も含めて危険です。やむを得ず車中泊する場合は、浸水しないよう周囲の状況を十分確認しましょう。

問い合わせ先 危機管理課 ☎(582)1119 ☎(583)5066

食中毒にご用心

食中毒の疑いがあるときは、早めに医療機関で受診し、適切な治療を受けましょう。

食中毒予防のための三原則

- ①菌をつけない…調理前には石けんで必ず手を洗い、傷のある手で調理をするときは、調理用ゴム手袋を使い捨てで使用しましょう。
- ②菌を増やさない…冷蔵庫内は5℃以下に保ち、ドアを15秒以上開けず、自然解凍は避けましょう。
- ③菌をやっつける…食品はしっかり加熱し、調理済みのレトルト食品や冷凍品もよく加熱しましょう。

腸管出血性大腸菌感染症(O-157)にもご用心

- ・食肉を生で食べることは避けましょう。
- ・焼肉など調理しながら食べる場合は、生肉を扱う箸と食べる箸を別々にしましょう。
- ・患者の便やおう吐物に触れた場合は、石けんと流水で手を十分に洗い、消毒しましょう。
- ・おむつ交換時の手洗い、幼児・児童に対する食前の手洗い指導の徹底、簡易プールの衛生に十分注意を払いましょう。

問い合わせ先

問い合わせ先 草津保健所 ☎(581)0201 ☎(581)1628
☎(562)3526 ☎(562)3533